

# ひがしく再発見！

## ～歩いて探そう東区の魅力～



東区に住んでいても、まだまだ行ったことのない所はありませんか。  
すがすがしい季節になりました。のんびり歩いて、東区の魅力を探してみませんか。  
今日は、区内のおすすめ散策コースをご紹介します。

歴史を感じてみよう！

## 半日で歩く東区の原点探訪コース

1866（慶応2）年、江戸幕府の命を受けた大友亀太郎おおともかめたろうが、現在の北13条東16丁目付近に、御手作場おてさくば（模範農場）を作ったのが旧札幌村（現在の東区）の始まりです。  
東区発祥の地を訪ねて、当時の歴史を感じてみませんか。



ゴール！

### 4 妙見堂（北14条東15丁目）



村の鎮守として、大友亀太郎おおともかめたろうが本龍寺の一角に建立。毎年8月1日、2日に行われる妙見尊大祭は、札幌の祭りのなかで最も古い歴史を持っています。

スタート！

### 1 大覚寺（北10条東11丁目）



市の保存樹に指定されているイチヨウやシダレヤナギ、ヤチダモの大木があります。

地下鉄東豊線「東区役所前駅」より徒歩10分

### 2 札幌村郷土記念館

（北13条東16丁目・☎782-2294）



大友亀太郎おおともかめたろうの役宅跡に建てられた資料館で、旧札幌村にまつわる古文書や農機具、生活用具が展示されています。

開館時間：10時～16時、休館日：月曜・祝日の翌日・年末年始

### 3 大友公園（北13条東16丁目）



御手作場おてさくば跡地に作られた公園で、水を引くために掘られた「大友堀」をイメージした遊水路があります。